

大牟田市に関する、さまざまな出来事を写真とともに紹介します。

まちかどレポート

新型コロナウイルス感染症拡大を防ぎながら、子どもたちを元気に



3月2日から臨時休校となっていた市内小・中・特別支援学校で卒業式が行われました。時間短縮などの縮小開催を悲しむ声も聞かれましたが、子どもたちは元気に式に臨みました。休校中に開所した学童保育所などでも、子ども達が元気に遊び、勉強する姿が見られました。

また、FMたんとでは、各小学校の先生が突然の別れとなった子どもたちへの思いやメッセージを、ラジオを通して発信する企画が行われました。



手鎌小学校のやぎのメーちゃんが絵本に！



保護者や地域の皆さんの協力で、長年手鎌小学校で飼育されているやぎのメーちゃんの思い出を残そうと絵本が制作されました。メーちゃんは手鎌小学校のシンボリック的存在として子ども達に愛され、いのちの大切さを教えてくれています。

完成を記念して行われた全校集会では、ボランティアによる絵本の読み聞かせや作者の住吉先生と馬場さんから語られた絵本に込められた思いなどに、子ども達は真剣に聞き入りました。





<https://www.topojo.com/blog>

子どもたちの詩が英訳され、世界へ発信！

昨年10月に行われたイベント・どうぶつのきもちポエトリーで子どもたちが書いた詩が、詩人・翻訳家で城西国際大学准教授のジョーダン・A.Y.スミスさんにより英訳され、大牟田大使・道山智之さんのレポートとともに、日本の現代詩を世界に発信する「Tokyo Poetry Journal」に掲載されました。



楽しい体験がいっぱい！

わくわく！子どもまつりが2月24日、手鎌地区公民館とサン・アビリティーズおおむたで行われました。子ども達は、さまざまな体験やおいしいバザーなどを楽しみました。

子ども大牟田大使に認定されました

大牟田中央小学校5年の三浦優輝さんが「子ども大牟田大使」に認定されました。子ども大牟田検定で博士やゴールドを5回獲得すると認定されるもので、本市で5人目の大使誕生です。



市民のよりよい健康のために

大牟田市と明治安田生命保険相互会社が2月27日、「健康増進に関する連携協定」を締結しました。市民の健康寿命延伸と健康づくり意識の向上のため、さまざまな取り組みを行います。

明治小学校の取り組みがW受賞

長年にわたるエネルギー環境教育の取り組みが高く評価され、日本電気協会の「エネルギー教育賞」、脱炭素チャレンジカップ2020の「レンゴ最優秀 脱炭素未来づくり賞」を受賞しました。